

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[推奨事項](#)

[問題-ユーザが削除される場合 WebView の共用レポートを削除できません](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

WebView は、ICM 製品ラインの一部である Web ベースのレポートイングおよびスクリプト モニタリング ツールです。Web View により、Web にアクセスし、ICM Web View Server の適切なユーザ名およびパスワードを使用しているほかのコンピュータが、リアルタイムでの ICM レポートの生成や、呼ルータイング スクリプトをモニタできます。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Microsoft Internet Information Server ( IIS )。
- Microsoft インターネットエクスプローラか Netscape Navigator。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 推奨事項

このソフトウェアを Historical Data Server に配布し、インストールすることを強くお勧めしますが、WebView は Admin Workstation でも機能します。

任意のディストリビュータに WebView アプリケーションをインストールして、企業のイントラネットで WebView サーバとして機能させることができます。クライアントが正しく機能するためには、Java がイネーブルになったポート 80を通じて、WebView サーバにアクセスしている必要があります。

クライアントは実際にインターネット Web アクセスがある必要はありません。それはちょうどブラウザおよびネットワーク アクセスを必要とします。これの長所は WebView との AW を置いたら、ブラウザとの誰でもはおよび適切なユーザ名/パスワードは DMZ ( De-Militarized Zone ) に WebView レポートにアクセスできることです。

WebView は IIS と必要としてさまざまなデータベースに接続するのに Active Server Pages ( ASP ) および開放型データベース接続 ( ODBC ) を使用します ( リアルタイムおよび歴史的 )。スクリプトに関してはそれは Java を使用します。WebView2 では、レポートは Java サーバページ ( JSP ) と Java をまた使用します。

## 問題-ユーザが削除される場合 WebView の共用レポートを削除できません

共用レポートを作成したユーザを削除すれば、レポートを作成した人ではないので WebView 内の共用レポートを削除できません。理想的にはドメイン管理者 ( 顧客は一般に共用か、または私用 カスタム レポートを、削除かどうかに関係なくまだ存在 するレポートをまたはない作成したユーザできる必要があります)。

### 解決策

t\_Report 表からレポートを削除するためにこれらの SQL コマンドを実行して下さい:

これは Cisco バグ ID [CSCsa54013](#) ( [登録ユーザのみ](#) ) で文書化されています。

### 関連情報

- [WebView のハング : - java.lang.OutOfMemoryError](#)
- [WebVeiw 外部データベースへのジャガー認証は失敗します](#)
- [WebView およびモニタ ICR の史的記事無し](#)
- [チェックリスト- WebView は開きませんし、はたらいっていません](#)
- [WebView レポート リンク戻りは「Cisco E-Mail Manager オプションでページ」を見つけることができません](#)
- [WebView リアルタイム レポートおよびスクリプト モニタのリフレッシュ レートの変更方法](#)
- [冗長 な WebView サーバ FAQ を設定して下さい](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)